



所行第 磐城日日新聞社 福島縣小名浜町泉園51 電話代表387番 振替仙台31,355番 集人長 瀬芳郎

# 湯本町制施行三十周年 本日記念式典を挙ぐ

## 自治功勞者等百余名を表彰

湯本町制施行三十周年記念式典は本二十三日午前十時より湯本公民館に名士多数を招待して盛大に行われる。湯本町は大正十一年八月戸数二千二百戸、人口八千九百三十人にて町制を施行してより三十年を経過し、炭礦の進展と温泉の復活により、今日六千二百九十九戸と二万九千七百六十四人の大町を有する縣下五市に次ぐ町として、



### 式辭

湯本町長 松本久吉

本日茲に國民動勞感謝の日を下し湯本町制三十周年記念の式典を挙ぐるに際し、所感の一端を申述べ、る機会を得ましたことは私の最も光榮に存する

### 湯本町の沿革

湯本の起源を知るには温泉の町としての古へを探ることが最も適當であり、由來記によれば景行天皇の御代、東夷と呼ばれていた奥羽の地に、夷賊を追つてきた近江の國の人岩那、磯那の二人がこの地を過ぐるみぎり、一羽の鶴が飛び来たり、巖の中に降りるのを見、何事ならんと近寄つて見ると、一條の湯けむりが立ちのぼり、鶴は夷賊の流れ矢に傷つたものかそ

### 電話帳完成!!

かねて作成中の電話早見表が完成致しました。長瀬印刷株式会社

並に品川白煉瓦株式会社湯本工場の絶大な御後援とによるものと常に感謝してある次第であります。本日茲に式典を挙ぐするに当り永年當町の自治行政に御指導御協力を受けたことが、町表彰條令に基づいて榮えある表彰を受けましたことについて、深く感謝の意を表すと共に今後一層町發展のため御指導と御協力を賜らんとすことを切に御願ひ致し、おまへに感謝の意を表す。本町各所に於いては、今後ともあらゆる面に於いて御協力を致さうとす。 十月二十三日

### 電壓低下でSOS

#### 小名濱水道は減水断行

電壓低下は感々一般民衆の水道の出は非常に細く、各地に強烈な批判の聲をあげ、これについて水道課では、消費者の皆様に迷惑をおかけして申し謝らないが、電壓が低下して、全町に於いて使用する用水の量が不足となり、やむなく二十二日より水量を減じたので一般家庭に注意を呼びかけた。 湯本町電燈株式会社

## 祝・平市制十五周年記念★第4回石城産業文化祭 22.23.24日

<p><b>平市諸橋久太郎</b></p> <p>平市議會議長</p> <p>古政通</p>	<p><b>平土地改良事務所</b></p> <p>所長 溝井正二</p>	<p><b>平復興建設事務所</b></p> <p>所長 山口末吉</p>
<p><b>石城農業會館協會</b></p> <p>職員一同</p> <p>平市堂根町二八</p>	<p><b>石城酒造株式會社</b></p> <p>社長 古川傳一</p> <p>平市鍛冶町一八</p>	<p><b>【平市金融團】</b></p> <p>七十七銀行 平支店</p> <p>東邦銀行 平支店</p> <p>常陽銀行 平支店</p> <p>日本勸業銀行 平支店</p> <p>富士銀行 平支店</p> <p>大東相互銀行 平支店</p> <p>福島相互銀行 平支店</p>
<p><b>【會場】</b></p> <p>農林水産館 市公會堂</p> <p>商工館 同日本館</p> <p>文化館 第一會場 石城地方事務所二階</p> <p>保健衛生館 第二會場 警察署二階</p> <p>生活改善館 第三會場 市民館</p> <p>計量普及展示會場 市民館</p> <p>農機具展示及實演會場 市役所前</p>	<p><b>【行事】</b></p> <p>市制十五周年記念自治資料展 22日-24日 市役所二階</p> <p>第三回縣下木炭品評會 22日-23日 平運輸倉庫</p> <p>第五回縣山林復興大會 22日 農中講堂</p> <p>四日ヶ原研究發表大會 23日 農業會館</p> <p>石城産業中堅青年大會 23日 同</p> <p>郡市青年連合産業振興大會 24日 同</p> <p>商店會對抗飯裝行列 24日 市内一巡</p>	<p>主催 平市公會堂</p> <p>協賛 石城町村會</p> <p>各團體</p>

祝・磐城産業文化祭

# 大黒屋躍進感謝の市

三日間産業文化祭を祝して 女店員募集

皆様にお贈りする特別奉仕品御買徳品に御期待下さい

特別奉仕品御買徳品店頭店内発表!!

大黒屋

本店 平支店 湯本・小名浜

皆様の利益を護る店

# 荒井恵子さんら迎え 濱通り藝能大會

## 三十日平公會堂で

平放送局では平市及び石城地方事務所、磐城文化協会と共催にて来る三十日午後一時と午後六時の二回平市公會堂に於いて平市制十五周年を記念して浜通り藝能祭及び三つの歌大會を開くことになり目下三つの歌の出演者を募集している

希望者は職業年輪を記入して放送局へ葉書にて申込まれるよう望んでいる

なお當日は歌謡曲の荒井恵子、越山あつ子、瀧沼欣一、ピアノの天池眞佐雄、漫談三遊亭小金馬氏らが出演する、番組は次の通り

①磐城めでたー吉田林、高橋市平  
②大漁節―俊藤信一、外  
おはやしは磐城民謡会  
③磐城木遣り唄(七之助音頭)―山野邊昇、片寄孝平、斎藤三郎、岩本浅吉  
④ハッパ節―佐藤千賀良

⑤抗打ち音頭―高山ヘナ  
佐々木キーン、鈴木ヤス  
佐藤ステ  
⑥磐城長持唄―佐藤千賀良  
⑦炭礦節―木田義雄、木村浪子、伴奏は磐城民謡会  
⑧歌謡曲―瀧沼欣一、越山あつ子、荒井恵子、伴奏天地眞佐雄  
⑨漫談―三遊亭小金馬  
⑩三つの歌  
なお入場料は當日賣百円前貸は八十円となつてゐる

## 關内氏らを表彰

### 平市制十五周年記念

平市制施行十五周年記念式典は二十二日午前十時より平第一小学校講堂に於いて開催、諸市長長、式辭、金古市會議長の挨拶後自治功勞者及び市職員、學校職員、消防隊幹部など七十五名の永年功勞者を表彰した、主な受賞者は次の通り

①納税功勞者―大平徳兵、エほか四名  
②自治及び消防功勞者―關内正一  
③國民健康保險功勞者―清水廣政  
④社會事業功勞者―山崎與三郎ほか二名  
⑤市制施行功勞者―松崎松治  
⑥貯蓄奨励功勞者―諸橋敬一郎

第三回福島海區漁業調整委員会は来る二十五日午前九時より相馬郡中村町中村漁業協同組合會議室に於いて開かれるが主なる議題は次の通りである

一、常陸海區調整委員会の連合協議会の内容について  
一、定陸漁業漁場計画案の知事諮問及び公聴会開催について  
一、縣内沿岸の調査視察について  
一、底曳漁船によるタコつば被害に關する陳情について

一、東日本海區漁業調整委員会は中央青果市場(小名浜中央青果市場) 卯九―二五二五―四〇

## 長倉地域に立つ 教科外活動の構想

### 長倉小学校 宮本義門

②誰かが發言出来る雰囲気を作ろう

「暑さに向つて給水の設備が十分でないのですけれど便所の手洗水によく水を付けて下さい」或る時の職員会で女教師が發言した、すると忽ち「注意しろ」といつたつてどこで水を飲ませるんだい」「一体その發言は始尾一貫していない、言葉になつておらんじやないか」

①暑さに向つて給水の設備が十分でないのですけれど便所の手洗水によく水を付けて下さい」或る時の職員会で女教師が發言した、すると忽ち「注意しろ」といつたつてどこで水を飲ませるんだい」「一体その發言は始尾一貫していない、言葉になつておらんじやないか」

「暑さに向つて給水の設備が十分でないのですけれど便所の手洗水によく水を付けて下さい」或る時の職員会で女教師が發言した、すると忽ち「注意しろ」といつたつてどこで水を飲ませるんだい」「一体その發言は始尾一貫していない、言葉になつておらんじやないか」

## 小名濱町議 の視察旅行

### 廿五日中村漁協で開く

## 海區調整委員會

### 魚菜市況

### 天氣豫報

市職員永年功勞者―伊藤秀吉ほか十八名  
學校職員永年功勞者―草野利雄ほか六名  
消防団幹部永年功勞者―阿部傳六ほか五名

して町發展向上に資するため来る二十七日全職員でその視察旅行に出発することになった

視察地は郡山、鹽原、高崎、伊香保、東京で三日四日の予定である

なお一部には北海道視察の聲も出て、その方は春暖かくなつてから行く事に落ちついた模様である

委員会は来る二十五日午前九時より相馬郡中村町中村漁業協同組合會議室に於いて開かれるが主なる議題は次の通りである

一、常陸海區調整委員会の連合協議会の内容について  
一、定陸漁業漁場計画案の知事諮問及び公聴会開催について  
一、縣内沿岸の調査視察について  
一、底曳漁船によるタコつば被害に關する陳情について

一、東日本海區漁業調整委員会は中央青果市場(小名浜中央青果市場) 卯九―二五二五―四〇

する愛情も熱意もわいて来ない

弱き教師達はたゞだまつて自分の向つた道を人に目立たず、よその事にさわらず、甚しき身をすぼめて姿を消すようになった

ところがその日その日を送つて、いつか、当時の記憶として思い出話が出るようになった

二十五の教師は性も年令も踏んできた経験も、育つた環境もそれぞれ違つた

「一番の子供にたつた一ヶ所の現状では養護を考へる若の等しく横切重大な問題であつたものを、この問題で、この殺氣さへも感ぜられる職員室からは子供を護り育てようとする

# 祝★湯本町制施行卅周年記念式典

<b>湯本町役場</b> 町長 松本久吉 助役 内山吉五郎 収入役 仲里勝利 湯本町議會議員 議長 飯島隆俊 副議長 小野英二郎 外議員 員一 同	<b>湯本町建設親和會</b> 堀井工業株式會社湯本出張所 別子建設株式會社湯本出張所 株式會社 渡邊 鹿島建設株式會社湯本出張所 合資會社 成工務店 株式會社 竹中工務店 協和建設工業株式會社 小林建設株式會社湯本出張所 國興建設株式會社 佐藤土建工業株式會社 新興土建合資會社 鈴木建設株式會社 電話三三三番	<b>湯本郵便局長</b> 田盛 <b>湯本電報電話局長</b> 加藤健治 <b>湯本地區警察署</b> 署長 警視 原毅一 <b>只見川電源開發特別委員</b> 縣會議員 大井川正巳	<b>常磐炭礦株式會社</b> 湯本町辰ノ口一 電話(平)八四〇一三 (湯本)	<b>磐城礦業所</b> 湯本町辰ノ口一 電話(平)八四〇一三 (湯本)	<b>岩惣旅館</b> 吹谷 電話三三三番 <b>吉田屋魚店</b> 菅野保海 電話二七二番 <b>岡田屋吳服店</b> 表町 電話三〇番 <b>洋服類</b> 吳服店 電話二七二番	<b>果實・野菜</b> <b>岡部商店</b> 岡部正夫 電話七七番 <b>矢吹莊司</b> 萬金物・度量衡 株式會社 鍋屋商店 社長 吉田貞男 表町 電話一六三番	<b>三阪屋商店</b> 食料品・雜貨商 三阪二一六 電話一四七番 <b>鮮魚 昭</b> 御婚禮のシーズン!! 御嫁入りのお支度は 御所脇木工所へ 御所脇虎吉 電話二二二番 <b>磐城通運株式會社</b> 湯本支店 電話三八番 <b>菓子類卸小賣</b> 青木忠男 黃金町 電話三五二番 <b>青木商店</b> 湯本町上町 電話三〇二番 <b>篠田齒科醫院</b> 湯本町上町 電話三〇二番 <b>高級車なら さくら日本號</b> <b>熊田輪船店</b> 海産物・雜穀・肥料 電話一四三番 <b>田口屋商店</b> 電話一六七番 <b>湯本町 藝妓莊組合</b> 電話一〇四番 <b>湯本町金融團</b> 古物商 小笹茂雄 湯本町天王崎	<b>九頭見屋本店</b> 電話二六五番 <b>後藤酒店</b> 和洋酒 味噌・醬油 罐詰類 電話四五番 <b>ひばり製菓作販賣</b> <b>カオルパチンコホール</b> 事務所 新津市駅前 アキパチンコホール 電話二九六番 營業所 湯本町三番 カオルパチンコホール 電話二七五番 <b>ぬかだや酒店</b> 和洋酒・調味料 佐藤藤正 電話一九九番 <b>御代看板店</b> 塗裝 御代 電話一七四番 <b>東屋質舖</b> 庶民小口金融 高子與三 湯本町台ノ山六五 <b>美津和</b> 小料理 中華そば 東町 電話三四九番 <b>小井戸商店</b> 和洋家具・建具の御用命は 電話一三番
--	---	---	--	---	--	--	--	---